

平成27年度

事業報告書

旭川福祉園

就労継続支援B型事業

第二旭川福祉園

生活介護事業

就労移行支援事業

障害者支援センター

きたのまち

平成27年度 事業報告書

1. 運 営 状 況

(1) 就労継続支援B型事業所旭川福祉園及び多機能型事業所第二旭川福祉園は、公正な運営を原則として、自立支援給付費により厳正且つ適切な運営にあたりました。

施設の利用者状況は、旭川福祉園が就労継続B型定員40名・第二旭川福祉園が就労移行支援事業定員12名、生活介護事業定員28名計40名、移行支援での利用期間が終了し、法人内での移動や一般就労等がありましたが、全体の総数は満たしている状況であり、安定的な運営となっております。

(2) 土地の購入

面 積	99, 17㎡
用 途	利用者駐輪場 菜園
場 所	旭川市花咲町1丁目2232番地79

(3) 助 成 金

助 成 先	日本郵便株式会社
	2015（平成27）年度年賀寄付金配分
内 容	車両購入（トヨタ新ハイエース 14人乗り）
配 分 金	1, 200, 000円
総事業費	3, 600, 000円

(4) 補 助 金

補 助 先	北海道上川総合振興局
内 容	平成27年度介護従事者確保総合推進事業 （キャリアパス支援研修）
補 助 金	448, 000円
総事業費	448, 972円

2. 旭川福祉園

就労継続B型事業

平成27年度の就労支援事業収益は30,703,064円というように、前年度の28,659,485円から2,043,579円の増収になりました。就労継続支援B型事業所として、作業中心の支援を行ってまいりました。また、利用者の強い要望もあり行事・余暇活動・体力増進にも力を入れてまいりました。

(1) 印刷作業・農耕につきましては、職員は元より利用者中心に考え作業に取り組んでまいりました。

(2) 職場実習では、北海道療育園が通年で10名(第一・第二・第三・第六病棟にそれぞれ2名、第四・第五病棟にそれぞれ1名)が、病棟内の清掃ならびに衣類の整理等の業務を請負しました。

また、障害者福祉センター「おびった」は毎週月曜日を休日として、火曜日から日曜日まで2名体制でローテーションを組み、清掃業務を請け負いました。

認知症のグループホーム「ほーぷ」の高齢者対応型共同生活介護事業所と、ディサービスにて2名の利用者が週2回清掃や環境整備を行う作業を請け負いました。

近文リサイクルプラザでは、週2回7名がローテーションを組み、布類の選別作業を請け負いました。

(3) 箱折りと贈答品に関しては、障がいの重い利用者にとって、依然として大事な作業になっています。今後も受注拡大につとめます。

(4) その他

利用者の特徴に合わせ、実習・園内の作業等において能力が発揮できるようにしてまいりましたが、今後も更に発展するように支援を続けてまいります。

3. 第二旭川福祉園

生活介護事業・就労移行支援事業

平成27年度作業総収益は、14,763,032円(内訳、生活介護6,229,257円+就労移行8,533,775円)となり前年度12,569,248円より2,193,784円の増収となりました。

生活介護は、保護者・利用者さんからの強い要望もあって体力増進又は余暇活動をプログラムに沿って行い、作業だけにとらわれない日中活動を行ってまいりました。また就労移行では、就労に向けての基礎作りと職場実習、個別支援を行い1名を一般就労につなげ定着支援を行っていきます。

(1) 作業支援

紙工・シール・ティッシュの下請け作業、シルク印刷・喫茶「ぼぷら」での販売、野菜作りを行い、個々の適性に合わせ支援を行い、作業意欲の向上と、コミュニケーション能力の発達につなかりました。

(2) 生活介護事業

植物を育てる、喫茶の準備をするなどの役割活動を通して生きがいを重視した支援を行いました。

文化活動として壁新聞作り・音楽活動、社会見学・体験諸行事などを通じて主体性を発揮し経験を深めていただくことも出来ました。今後も感情豊かに自分らしい生活を送って頂くように支援を続けてまいります。

(3) 就労移行支援事業

北海道療育園・高齢者グループホーム・障害者福祉センター・近文リサイクルプラザ等の職場実習を通じ、一般就労に必要な技術向上の訓練を行いました。またハローワーク・就労支援関係機関と連携し、一般就労につなげました。

(4) その他

生ごみ発酵剤「ボカシ」と、給食の煮干し・魚類を原料に加えた肥料を製造し畑の土作り用として、春の野菜苗の販売時期と、冬を向かえる秋の季節を中心に販売いたしました。

4. 諸行事・諸活動

- (1) 利用者が一番楽しみにしている研修旅行では、アンケート等に沿って3コースを設定し、下記の内容で予定通り実施致しました。

✽第一班 東京方面 (H27. 6. 10～12)

・2泊3日の日程で、利用者30名が参加致しました。天候にも恵まれ、東京スカイツリーや浅草寺などの観光と共に、東京ディズニーリゾートで終日楽しみ、利用者の方にも喜んでいただけました。

✽第二班 札幌方面 (H27. 6. 18～19)

・1泊2日の日程で、利用者26名が参加致しました。東洋水産北海道工場での工場見学を行い、定山溪温泉にて温泉やバイキングを堪能し、心身共にリフレッシュする事が出来ました。

✽第三班 沼田方面 (H27. 5. 29)

日帰りの日程で、利用者21名が参加致しました。

天気にも恵まれ、ゆっくり温泉に入り、食事後の散策も春から夏へ向かう風景を満喫し、しばし贅沢な時間を過ごす事が出来ました。

(2) 小行事では利用者さんに行先の希望をとり、少人数で焼肉を兼ねたドライブ、動物園見学、買物体験、日帰り温泉、企業見学をそれぞれ行い、楽しんでもらいました。

(3) 地域住民へのサービス

ふくしえんまつりでは、利用者自治会中心に模擬店の販売員を利用者さん主体で行い、農産物・作品の販売・模擬店・フリーマーケット等での販売を行う事により工賃の向上を図り、販売員となる事で地域の方々や関係各機関との交流を深め、地域貢献の一環としての取り組みとなりました。

(4) バイキング料理

クリスマスパーティー(12月)・開園記念(2月)職員総出で料理を作り、この日は好きなバイキング料理を自由に食べてもらいました。

(5) その他

旭川市交通安全対策課に依頼して、交通安全講習会を実施し、利用者の交通安全に対する意識の啓発を図りました。

5. 健康管理

嘱託医による健康診断を春と秋の年2回実施し、利用者の健康管理には十分な配慮をしているところではありますが、その結果、肥満が多いとの指摘がありましたので食事の配慮はもとより、昼食後に散歩を含めた各種スポーツによる支援を実施致しました。

6. 苦情解決

利用者の苦情に関しましては、どのような要望・苦情に対しても拝聴し、十分な注意と配慮を怠りませんでした。

その結果、支援員の普段からの適切な係わりもあって、苦情はありませんでした。

7. 運営費

運営費につきましては、自立支援給付費及び補助金により、厳正かつ適切に運営いたしました。

8. 短期入所事業

地域で生活するため又、親の都合、家庭の事情によりショートステイを利用される方が増えています。

9. 日中一時支援事業

在宅の障がい者や帰省する高等養護学校生が地域で有意義に生活できるように、平成 18 年 10 月より旭川市と近郊の市町村から委託を受けてサービスに努めてまいりました。

10. グループホーム花咲

定員 4 名で認可を頂いております。自立した生活を目指して、あるいは家庭の事情や親無き後、入所される皆さんが暖かい雰囲気の中で安心して頂ける様にしています。現在 4 名の利用者が生活しています。

11 今後の動向について

自立支援給付費の算定に係るサービス提供の留意点を踏まえ、運営内容の見直しを行った所ではありますが、社会自立や身体機能低下の防止など訓練の周辺にある必要な支援に関しては明確な線引きが提示されていない状況にあります。しかしながら当法人としましては各事業の目的に沿ったサービス提供を行うと共に、利用者の特性を考慮し、人権尊重に基づく支援を行ってまいります。

職 員 の 状 況

平成 28 年 3 月 31 日現在

旭 川 福 祉 園 (就労継続支援 B 型事業)

管理者(施設長)(兼務) 1 名 サービス管理者責任者(兼務) 1 名
職業指導員(常勤・非常勤、専従・兼務) 7 名
生活支援員(専従) 1 名
目標工賃達成指導員(兼務) 1 名

第 二 旭 川 福 祉 園

(生活介護事業)

管理者(施設長)(兼務) 1 名 サービス管理者責任者(兼務) 1 名
生活支援員(常勤・非常勤、専従・兼務) 7 名
看護師(非常勤・専従) 1 名

(就労移行支援事業)

管理者(施設長)(兼務) 1 名 サービス管理者責任者(兼務) 1 名
就労支援員(兼務) 1 名 職業指導員(非常勤、専従・兼務) 2 名
生活支援員(専従) 1 名

共同生活援助(介護サービス包括型) 事業

管理者(施設長)(兼務) 1 名 サービス管理者責任者(兼務) 1 名
世話人(兼務) 8 名 生活支援員(兼務) 8 名
夜間支援員(兼務) 8 名

共 通

◎ 嘱託医 原 田 一 道 はらだ病院理事長

平成27年度 相談支援内容(発達支援)

(1)発達障害児(者)年齢層	内訳	実支援人数
	0～3歳(幼児期前期)	3
	4～6歳(幼児期後期)	4
	7～12歳(小学生)	37
	13～15歳(中学生)	18
	16～18歳	34
	19～39歳	107
	40歳以上	26
	不明	12
	合計	241

(2)障害種別 (医師による診断名でカウント)	内訳	実支援人数
	自閉症	30
	アスペルガー症候群	24
	広汎性発達障害	62
	注意欠陥多動性障害(AD/HD)	21
	学習障害(LD)	1
	その他(発達性言語障害・協調運動障害等)	15
	不明(未診断含む)	88
	合計	241

(3)相談依頼者	内訳	実支援人数
	本人、家族	177
	関係機関	64
	合計	241

(4)相談方法	内訳	延支援件数
	来所	307
	訪問	61
	電話	364
	その他(FAX・メール等)	52
	合計	784

(5)相談内容 (重複可)	内訳	延支援件数
	相談の対象となっている児(者)が発達障害かどうか知りたい	48
	現在の生活に関することや、家庭で家族ができることを知りたい	430
	利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	48
	診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	87
	現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	192
	進路や将来の生活に関する相談をしたい	254
	対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	119
	今後の就労について相談したい	43
	現在勤めている職場に関する相談をしたい	23
	その他	72

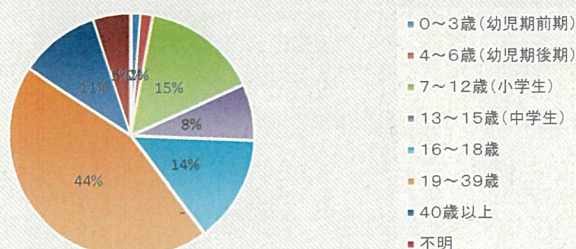
(6)医学的診断、心理的判定	内訳	実診断(判定)人数
	センターに勤務する医師が診断	0
	センター職員が心理的判定	0

(7)夜間等の緊急時保護、行動障害による一時保護	内訳	実支援人数
	行動障害による場合 (実支援人数)	0
	(延支援件数)	0
	行動障害以外の場合 (実支援人数)	0
	(延支援件数)	0

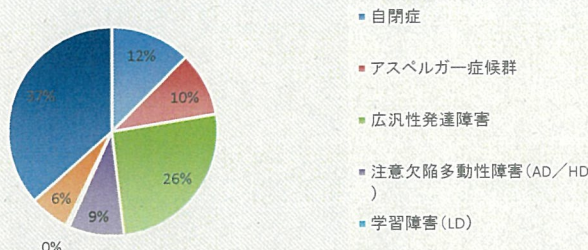
(8)連携先の機関 (重複可)	内訳	延支援件数
	保育所・幼稚園	1
	児童相談所	18
	知的障害更生相談所	1
	福祉事務所	1
	障害児(者)地域療育等支援事業実施施設	0
	保健所・保健センター	3
	児童発達支援センター	2
	障害児入所施設	0
	精神保健福祉センター	0
	医療機関	76
	教育委員会	4
	学校	30
	特別支援学校	0
	専門学校・大学	6
	相談支援事業所	85
	就労移行支援事業所	30
	就労継続事業所	35
	生活介護事業所	19
	その他のサービス事業所	57
	公共職業安定所	8
	地域障害者職業センター	20
	障害者就業・生活支援センター	37
	地域若者サポートセンター	1
	上記以外の都道府県行政機関	3
	上記以外の市町村行政機関	35
	企業等	3
	その他	29

(9)関係機関との連携内容	内訳	延支援件数
	調整会議:(8)の機関と共に実施(表1-1.-(4)の件数と一致させること)	30
	機関コンサルテーション:(8)の機関に対し実施(表1-1.-(5)の件数と一致させること)	37

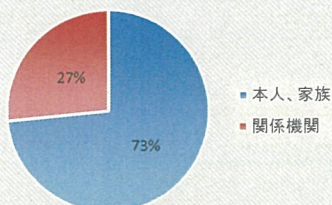
(1)発達障害児(者)年齢層



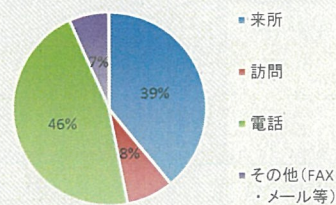
(2)障害種別
(医師による診断名でカウント)



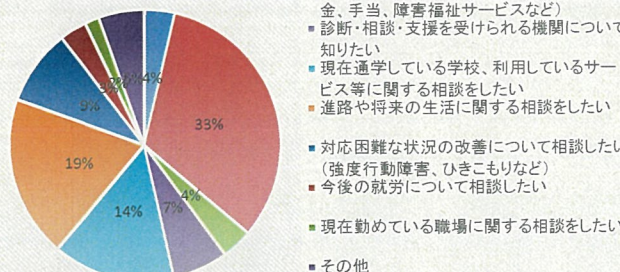
(3)相談依頼者



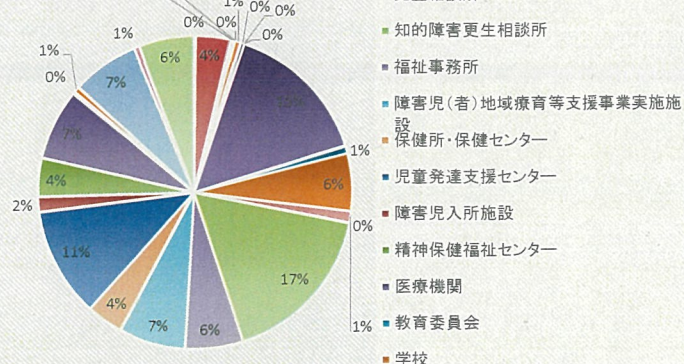
(4)相談方法



(5)相談内容
(重複可)



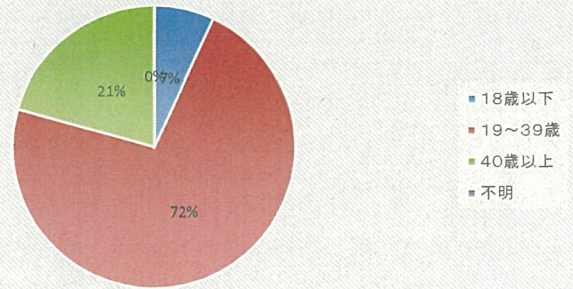
(8)連携先の機関
(重複可)



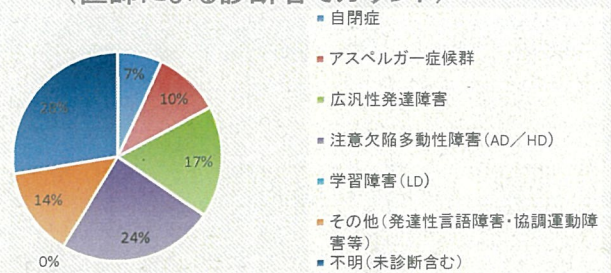
平成27年度 相談支援内容(就労支援)

(1)発達障害児(者)年齢層	内訳	実支援人数
	18歳以下	2
	19～39歳	21
	40歳以上	6
	不明	0
	合計	29
(2)障害種別 (医師による診断名でカウント)	内訳	実支援人数
	自閉症	2
	アスペルガー症候群	3
	広汎性発達障害	5
	注意欠陥多動性障害(AD/HD)	7
	学習障害(LD)	0
	その他(発達性言語障害・協調運動障害等)	4
	不明(未診断含む)	8
	合計	29
(3)相談依頼者	内訳	実支援人数
	本人、家族	20
	関係機関	9
	合計	29
(4)相談方法	内訳	延支援件数
	来所	70
	訪問	3
	電話	84
	その他(FAX・メール等)	13
	合計	170
(5)相談内容 (重複可)	内訳	延支援件数
	相談の対象となっている児(者)が発達障害かどうか知りたい	4
	現在の生活に関することや、家庭で家族ができることを知りたい	40
	利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど)	11
	診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	4
	現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	7
	進路や将来の生活に関する相談をしたい	29
	対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障害、ひきこもりなど)	3
	今後の就労について相談したい	63
	現在勤めている職場に関する相談をしたい	76
	その他	15
(6)連携先の機関 (重複可)	内訳	延支援件数
	児童相談所	2
	知的障害更生相談所	0
	福祉事務所	4
	障害児(者)地域療育等支援事業実施施設	0
	保健所・保健センター	1
	児童発達支援センター	0
	障害児入所施設	0
	精神保健福祉センター	2
	医療機関	13
	教育委員会	1
	学校	2
	特別支援学校	2
	専門学校・大学	0
	相談支援事業所	5
	就労移行支援事業所	1
	就労継続事業所	2
	生活介護事業所	0
	その他のサービス事業所	1
	公共職業安定所	15
	地域障害者職業センター	36
	障害者就業・生活支援センター	45
	地域障害者職業センター	0
	地域若者サポートセンター	0
	上記以外の都道府県行政機関	9
	上記以外の市町村行政機関	5
	企業等	6
	その他	3
(7)関係機関との連携内容	調整会議:(8)の機関と共に実施(表1-2.-(2)の件数と一致させること)	0
	機関コンサルテーション:(8)の機関に対し実施(表1-2.-(3)の件数と一致させること)	0
(8)企業等に対する啓発	訪問による啓発	0
	訪問以外の方法による啓発	1

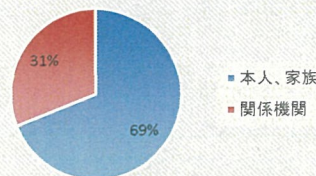
(1)発達障害児(者)年齢層



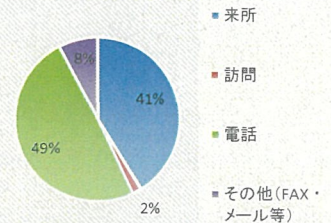
(2)障害種別
(医師による診断名でカウント)



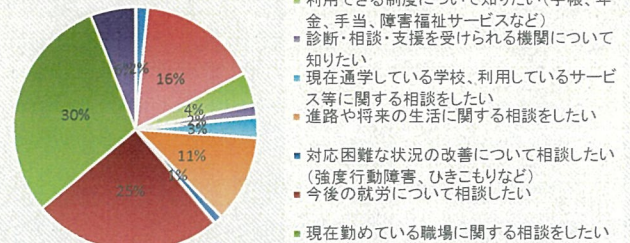
(3)相談依頼者



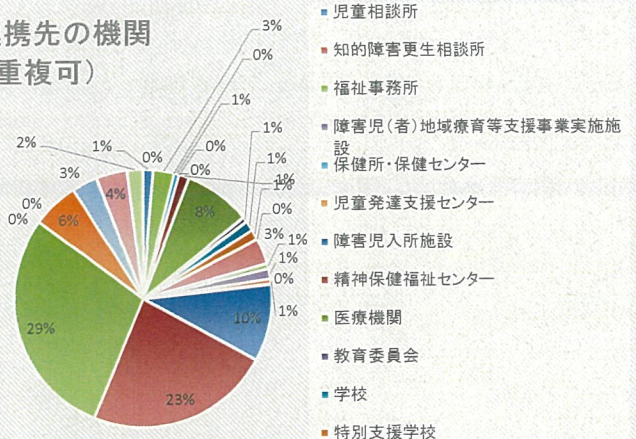
(4)相談方法



(5)相談内容
(重複可)



(6)連携先の機関
(重複可)



平成27年度 上川中南部障害者就業・生活支援センターきたのまち 実績報告
登録状況（障害種別、就業状況）

(人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害	合計
	(うち重度)		(うち重度)				
在職中	18	7	113	2	41	25	197
求職中	39	12	83	1	98	36	256
その他	12	6	75	0	18	28	133
合計	69	25	271	3	157	89	586

支援対象障害者に対する相談・支援件数(手段別)

(件)

センターへの来所（本人のほか、家族等も含む）	505
電話・Fax・e-mail	1,036
職場訪問（定着支援のほか、職場実習支援を含む）	1,446
家庭・入所施設への訪問	26
その他（ハローワークへの同行訪問、各種手続きの支援、ケース会議への参加等）	678
合計	3,691

職場実習のあっせん状況

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
X. 職場実習（3日以上3ヵ月以内）	4	38	26	8	76
A. 地域障害者職業センター、職場適応援助者助成金によるジョブコーチ雇用前支援	0	0	0	0	0
B. 職場適応訓練（一般、短期）	0	1	0		1
C. 障害者委託訓練「実践能力習得訓練コース」、「知識・技能習得訓練コース（職場実習組込型）」	0	0	0	0	0
D. 精神障害者社会適応訓練			0		0
E. 都道府県又は市町村が独自施策として講じている職場実習制度	0	0	0	0	0
合計	4	39	26	8	77

一般事業所への就職件数（※1ヵ月以上の雇用）

(件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他	合計
	(うち重度)		(うち重度)				
一般（30時間以上）	4	(2)	30	(0)	8	8	50
短時間①（20時間以上30時間未満）	3	(1)	5	(0)	9	1	18
短時間②（20時間未満）	0	(0)	0	(0)	0	0	0
合計	7	(3)	35	0	17	9	68

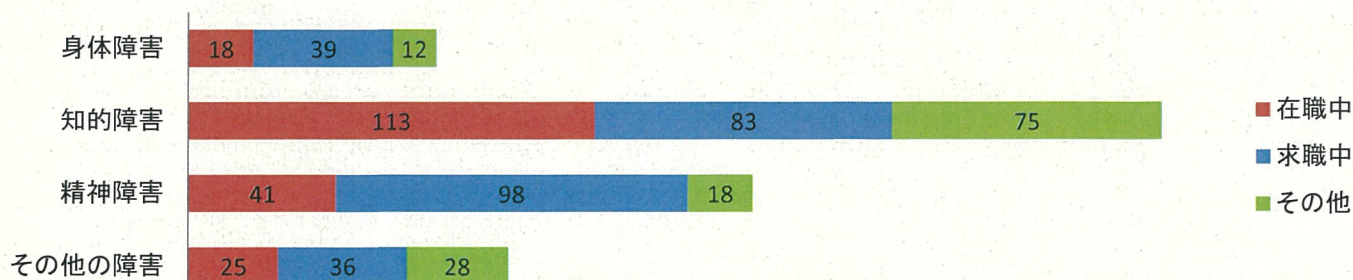
相談・支援を行った事業所数

187事業所

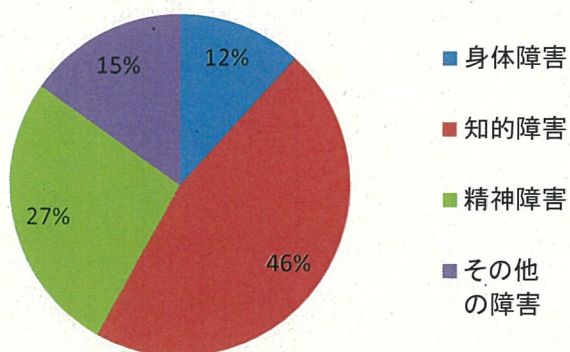
事業主相談・支援件数(手段別)

①センターへの来所	45
②電話（FAX、e-mail等を含む）	258
③企業訪問（職場開拓、職場定着支援、雇用啓発等を含む）	1,351
④その他 ※（ケース会議等を通じた支援）	38
合計	1,692

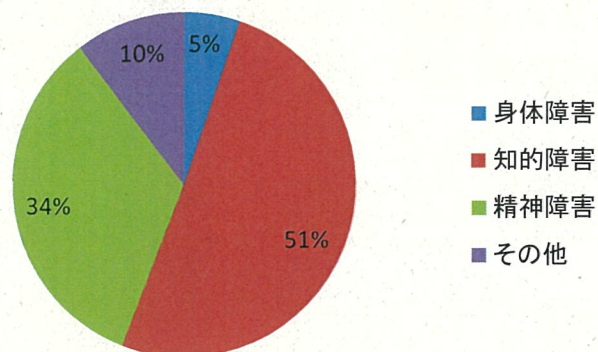
障害種別・就業状況別の支援対象障害者（登録）



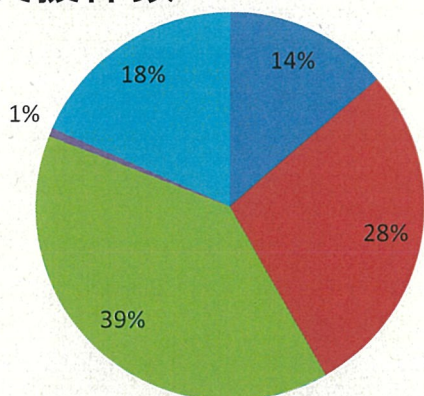
障害種別の登録割合



職場実習あっせん状況

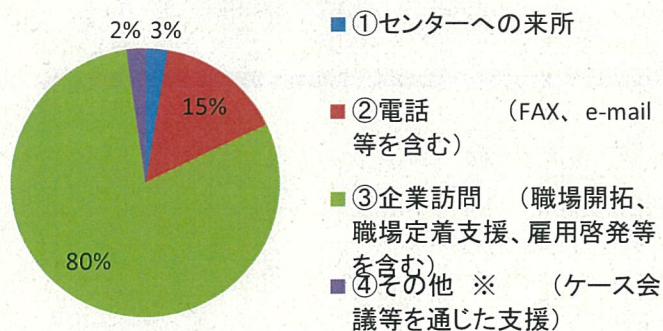


相談・支援件数



- センターへの来所（本人のほか、家族等も含む）
- 電話・Fax・e-mail
（本人、家族等からの電話のほか、センターからの電話も含む）
- 職場訪問（定着支援のほか、職場実習支援を含む）
- 家庭・入所施設への訪問
- その他（ハローワークへの同行訪問、各種手続きの支援、ケース会議への参加等）

一般事業所に対する支援割合（手段別）



一般事業所への就職割合（障害種別）

